

# 1月 たかた

コミュニティ・スクール高田  
校長 吉丸 みさ子  
平成30年 1月12日

## 学年のまとめ、自分自身を見つめ直す三学期に！

♪ 燈火(ともしび)近く 衣(きぬ)縫う母は  
春の遊びの 楽しき語る  
居並(いなら)ぶ子どもは 指を折りつつ  
日数(ひかず)かぞえて 喜び勇む  
囲炉裏火(いろりび)はとろとろ 外は吹雪(ふぶき) ♪



寒い冬の日、春を待ちわびながら、優しい母の話を聴く子どもらの様子が目に浮かぶようです。現代の日本ではなかなか見られない光景でしょうが、短い時間であっても、寒い冬、暖かい居間で楽しく語り合うことができる、そんな家族でありたいものです。



明けましておめでとうございます。皆様良いお年をお迎えのことと拝察致します。

さて、吉丸家のお手継寺（おてつきでら）でご住職のお話を聞きする機会がありました。108の煩惱の中でも代表的なものが、三毒の煩惱といわれる貪欲（欲）瞋恚（怒り）愚痴（おろか）の心だそうです。適度の欲は必要だと思いますが、自分さえよければよいといった心から発せられる欲は除きたいものです。ご住職は「この三つの煩惱はなかなか自分の心から出て行ってはくれません。しかし、この三つの心が自分の中に起こったときに、恥ずかしいと思えることが大切です。」とおっしゃっていました。

このお話を思いだし、始業式では、私は子ども達に次のような話をしました。

今まで、ずっと『時を守り、場を清め、礼を尊ぶ』姿勢を持ちましょうと皆さんにお話ししてきました。黙々掃除、場に忘れたあいさつは定着してきたように思います。

そこで今学期は、この三つの姿勢ができているかどうか、自分を振り返ることを大切にしていって欲しいと思います。

例えば、提出物を期日までにしなかったとき、「期日を守れなかった自分を恥ずかしい」と心から思えば、次には決して忘れることはないでしょう。失敗は誰でもあります。しかし、同じ失敗を繰り返すのは、できなかった自分を恥ずかしいと思っていないからだだと思います。大切なのは、この三つの姿勢についてできていない自分に気付き、そんな自分を恥ずかしいと思えることです。そして、次は頑張ろうと自分自身を変えていくことです。何も意識しなくても、この三つが当たり前になるようにみんなで声を掛け合ひましょう。そして、次の学年へ進級する準備が整えられるよう、心も鍛えて行きましょう。

三学期は、子どもたちにとって次の学年へ進級するための大変大事な学期ですが、同じように、私たち職員にとっても次年度の方針を決定していく大切な時期です。

来年度は、平成32年に完全実施される新学習指導要領の移行期間に入ります。道徳が特別の教科となり、3・4年生は15時間の外国語活動、5・6年生は50時間の外国語活動（英語科）が必須になります。また、キャリア教育推進の観点から、キャリア教育の要として学級活動3「一人一人のキャリア形成と自己実現」を編成し、実施していくことになります。

今、社会は大きく変化し、その変化はこの飯塚にも、もちろん高田校区にもやってきました。現在の大人である私たちの理解が及ばない時代がもうすぐそこまで来ています。目の前の子どもたちに、この変化の時代をたくましく豊かに生き抜いてゆく力を育ていかねばなりません。

地域と共にある学校の強みと、学校応援団のPTAの強みと、互いに切磋琢磨し助け合う職員の強みを生かし、本校の課題解決に向け改善策を生み出しながら、今年も更に一歩ずつ前進していきたいと思っております。どうぞ、皆様の変わらぬご支援をよろしくお願い致します。

「キャリア」とは  
人が、生涯の中で様々な役割を果たす課程で、自らの役割や価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ね  
「キャリア教育」とは  
一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

## ほうけんぎょのご案内



今年も、「ほうけんぎょ」を開催します。

- 期日 平成30年1月21日（日） ※ 小雨決行
- 当日のスケジュール
- 竹切り・やぐら作り： 6時30分 集合
- 昼食作り： 8時30分 集合
- ほうけんぎょ： 10時00分 開始
- 児童発表： 10時35分 ※ 雨天時：体育館
- 食事： 11時20分
- 終了： 12時00分

「ほうけんぎょ」は「どんど・どんと・さぎっちょ」など地域によって名称が異なりますが、福岡県では「ほっけんぎょう・どんどやき」とよばれている地域が多いようです。

昔は正月の松飾りや注連縄(しめなわ)、書き初めなどを家々から持ち寄り、一箇所に積み上げて燃やすという小正月に行われるお正月の火祭り行事だったそうですが、今は、子どもたちが参加しやすい土曜日や日曜日に行われているところが多いようです。高田小学校区では、昔は田んぼの中にやぐらが組まれていたとか。「五穀豊穰」「家内安全」「無病息災」「子宝授け・子孫繁栄」などの願いを込めて、天高く燃え上がる炎を見、パーンと爆ぜる竹の音を聞きたいと思えます。併せて、子どもたちが担う地域(コミュニティ)がますます繁栄していくことを、また、子どもたちが繁栄を支える大人に育てられることを切に願いたいと思えます。

PTAの方々が作ってくださるぜんざいや豚汁はもちろんのこと、子どもたちの元気な発表もあります。どうぞ、ご参加頂き楽しい一時をお過ごしください。